

関東浪高会 月例午餐会及びその他会合記録

〈第1回～第100回〉

回数	年月日	クラス	語り手	テーマ
1	昭41.11.10	1文乙	西村 侃二	内外情勢の展開について
2	” 12.10	13理乙	植林博太郎	脳神経外科の発達について
3	昭42. 1.10	8理乙	眞島 毅夫	昭和42年の経済展望
4	” 2.10	11理乙	佐治 敬三	古き酒と古き友
5	” 3.10	10文乙	日上 泰輔	家庭の諸問題
6	” 4.10	2文甲	朝田 静夫	世界一周航空路の開設について
7	” 5.10	11理乙	佐野 正一	これからの高層建築
8	” 6.10	1文甲	正示啓次郎	期待される保守政治
9	” 7.10	12理乙	諏訪 繁樹	原子核について
10	” 8.10	8文乙	庭山慶一郎	今後の金融情勢
11	” 9. 9	12文乙	前田知一郎	南極より帰って
12	” 10.9	13理乙	佐竹 一夫	生命の神秘について
13	” 11.10	特別会員 特別会員 1文乙 6文甲	猪谷 文臣 菊地 栄一 山上孫次郎 岩根 一正	待陵生活を偲ぶ
14	” 12.9	特別会員	中村 弘道	人間開発とカウンセリング
15	昭43. 1.10	1文乙	西村 侃二	内外情勢について
16	” 2.10	18文2	山藤 盛正	激動期の投資対策
17	” 3.9	特別会員	鳥巢 通明	わが国教育の諸問題
18	” 4.10	1文乙	西村 侃二	内外の諸情勢
19	” 5.10	4文甲	金子 一平	これからの政治と政局
20	” 6.10	2文乙	金沢 良雄	企業合併について
21	” 7.10	1文乙	小林 米三	最近思う事
		12文乙	塩田庄兵衛	これからの労働問題
22	” 8.10	1文甲	前田佳都男	参院選とこれからの政局
23	” 9.10	2文甲	枝松 茂之	最近思う事
24	” 10.9	2文甲	朝田 静夫	わが国航空界の将来
		会員有志		待陵生活の想い出
”	10.23		年次総会	大和銀行八重洲口支店ホール
—昭43年11月より昭44年6月まで、及び昭44年8月不明—				
33	昭44. 7.10	6文甲	富田 正典	検事生活30年
35	” 9.10	17理甲1	柳井 朗人	情報革命と現代
36	” 10.10	11理甲	石川 晃夫	海洋開発について
37	” 11.10	1文乙	井上 速雄	新制高校の問題点
38	” 12.10	16文2	山口 和男	対米貿易の将来
39	昭45. 1.10	8理乙	広瀬 貞雄	精神神経医学の発達
40	” 2.10	4文甲	金子 一平	政界展望
41	” 3.10	18文2	瀬戸口正昭	記者生活20年
42	” 4.10	12文乙	中塚 昌胤	70年代の労使関係
43	” 5.10	招待	須藤 五郎	日本共産党の考え方
44	” 6.10	12文乙	樗木航三郎	現地に見るマルク切上げの功罪
45	” 7.10	18文2	山藤 盛正	暴落後の証券市場
46	” 8.10	特別会員	辻村 鑑先生 御夫妻	辻村先生米寿祝賀会
47	” 9.10	特別会員	中村 弘道	人間開発について
48	” 10.10	7文乙	森崎 久義	内外の石油情勢
		12文甲	船後 正道	日本経済の諸問題
”	11.4		年次総会	国立教育会館
49	” 11.10	1文乙	井上 速雄	新制高校の学生運動
50	” 12.11	12文乙	岸 昌	沖縄の現状と将来
51	昭46. 1.10	13理甲	重野 肇	保健薬について
52	” 2.10	6文甲	富田 正典	司法における最近の問題
53	” 3.10	8理乙	澤 潤一	現代と精神障害
54	” 4.10	11文甲	梅本 純正	わが国の厚生行政について
(5月休)				
55	” 6.10	2文甲	朝田 静夫	日本航空社長に就任して
56	” 7.10	10文甲	上杉 泰軒	亡き師を憶う
57	” 8.10	12文乙	平井 勉郎	わが国の財政について
58	” 9.10	11文甲	小津 次郎	欧米演劇視察より帰って
59	” 10.10	18文2	山藤 盛正	円問題と証券市場
”	10. ?		年次総会	東商スカイルーム
60	” 11.10	20文乙	池口金太郎	新東京国際空港について
61	” 12.10	8文乙	庭山慶一郎	住宅金融について
62	昭47. 1.10	5文甲	児玉 正彦	中国との貿易について
63	” 2.10	11理乙	佐治 敬三	私の見た中国
64	” 3.10	10文甲	高橋 達男	スパルタ管理編
65	” 4.10	15文甲	杉 達郎	映画の事テレビの事俳優の事など
66	” 5.10	11文乙	加藤 良雄	関西財界の現状と将来
67	” 6.10	6文乙	日高準之介	我が国貿易の課題
68	” 7.10	18文2	瀬戸口正昭	報道の自由と知る権利
69	” 8.10	11文甲	梅本 純正	経済成長と公害
70	” 9.10	8理乙	広瀬 貞雄	欧米視察より帰って
”	10.11		年次総会	東商スカイルーム
—昭47年11月より昭49年1月まで不明—				
86	昭49. 2. 8	7文乙	森崎 久寿	わが国の石油事情
		6理甲	津村 卓郎	アラブについて
87	” 3. ?	8文乙	佐藤 眞一	絵画の世界
88	” 4.10	8文乙	庭山慶一郎	孔子、荘子の思想について
89	” 5. 8	10文甲	高橋 達男	走馬看花的東南アジア考
90	” 6.10	8理乙	岡本 政雄	人事管理の裏表
91	” 7.10	1理乙	古林 兆一	浪高創立五十周年記念行事について
92	” 8. 9	8文乙	小澤 将邦	我が国を巡る国際金融
93	” 9.10	12文乙	中塚 昌胤	放送放談
94	” 10. 9	12文甲	船後 正道	最近の環境問題
”	10.18		浪高開校50周年祝賀会・年次総会	東商スカイルーム
95	” 11. 8	16文2	森岡 敏	防災問題とその対策
96	” 12.10	19文甲1	橋本 敦	①最近の北ベトナム ②我が国の政治情勢
97	昭50. 1.10		新年祝賀会	
98	” 2.10	16文2	森岡 敏	災害とその対策
99	” 3.10	15理乙	岸保 芳郎	外資系会社に勤務して
100	” 4.10	18文1	滝川 克己	中年男性とファッション

関東浪高会 月例午餐会及びその他会合記録

〈第101回～第200回〉

回数	年月日	クラス	語り手	テーマ
101	昭50. 5.10	16文2	山口 和男	滞英所感
102	” 6.10	12理乙	曲直部寿男	心臓外科について(長生きについて)
103	” 7. 9		浪高開校50周年記念祭の録音、カラーフィルム放映	
104	” 8. 8	4文甲	金子 一平	政局を語る
105	” 9.10	5文乙	那須 宗一	定年と人生
106	” 10.10	17理甲1	柳井 朗人	世界は一つ、情報の機能
	” 10.16		年次総会	東商スカイルーム
107	” 11. ?			不明
108	” 12.10	2文甲	朝田 静夫	天皇ご訪米にお供して
109	昭51. 1. 9		新年祝賀会	
110	” 2.10	10文甲	高橋 達男	生き残る経営
111	” 3.10	11文甲	堀込 聡夫	最近の金融情勢
112	” 4. 9	11文甲	井手 敏彦	自治体の首長として
113	” 5.10	特別会員	菊地 栄一	ゲーテ賞を受けて
114	” 6.10	20理1	吉川 謙蔵	癌とその対策
115	” 7. 9	12文乙	勝田 俊男	我国の交通情勢とその対策
116	” 8.10	11文乙	小石 幸雄	俳諧清談
117	” 9.10	15文乙	山本 信	哲学とは…
118	” 10.28	11文乙	山本 峻	我が国の金融情勢
	” 10.28		年次総会	東商スカイルーム
119	” 11. 9	19理甲4	藤田 宏	数学を考える
120	” 12.10	18文1	大川 信明	最近の欧米事情
121	昭52. 1.10		新年祝賀会	
122	” 2.10	19文甲1	刀弥館正也	新自由クラブの主張
123	” 3.10	3文乙	細川 進	浪高旅行会第一回海外旅行より帰りて
124	” 4. 8	19文甲1	宮本 陽吉	アメリカ人の意識変化
125	” 5.10	2文甲	枝松 茂之	海外特派員ノートより
126	” 6.10	20文乙	阪本 亮二	減速経済下の資産対策
127	” 7. 8	5文乙	曾野 明	対ソ外交について
128	” 8.10	11文乙	佐野 善之	最近の中国を見聞して
129	” 9.10	8文甲	萩谷 朴	日本文学大賞を受賞して
130	” 10.10	15文甲	谷川 健一	日本民族の民俗
	” 10.27		年次総会	東商スカイルーム
131	” 11.10	16理2	稲山 誠一	薬学の進歩
132	” 12. 9	8文乙	小澤 将邦	円レートの将来
	昭53. 1.10		新年祝賀会	
133	” 2.10	8文乙	庭山慶一郎	政治と経済
134	” 3.10	5文乙	山田 春	三菱銀行頭取就任祝賀会
135	” 4.10	11文甲	堀込 聡夫	不二サッシ工業社長就任激励会
136	” 5.10	15理乙	矢部 孟	石油資源の現状と将来
137	” 6. 9	19文乙	山田 昭	最近の内外情勢
138	” 7.10	16文乙	山口 和男	我国の流通問題
139	” 8.10	12文乙	勝田 俊男	新東京国際空港(成田)について
		11文乙	内田 正美	最近海外事情 ニューヨーク
140	” 9. 8	19理甲2	武田 聡光	最近海外事情 マダガスカル
		22理2	和泉 淳弘	最近海外事情 クエート
141	” 10. 9	3文乙	細川 進	ソビエト、北欧訪問記録 映画上映
	” 10.26		年次総会	東商スカイルーム
142	” 11.10	11文乙	中尾 充夫	英国自動車ショーより帰りて
		1文甲	正示啓次郎	自民党総裁選回顧
143	” 12. 8	8文乙	小澤 将邦	円の現状と将来
144	昭54. 1.10		新年祝賀会	
145	” 2.10	15文甲	浅尾 倫行	我国郵政の課題
146	” 3.10	22理2	和泉 淳弘	中近東レポート
147	” 4.11	5文乙	水野 岑	最近の不動産事情
	” 4.23		4文甲 金子一平君	大蔵大臣 就任祝賀会・激励会
148	” 5.10	11理甲	石川 晃夫	我国の宇宙開発
149	” 6.10	6理甲	西尾 光男	中年以後の健康管理
150	” 7.10	6理甲	橋本 太良	我国の食料輸入
151	” 8.10	11文乙	中尾 充夫	フォードとトルストイ
152	” 9.10	11理乙	西家 正起	中国の状況と資源
153	” 10. 9	8文乙	庭山慶一郎	政府への直言増税と行政改革
	” 10.18		年次総会	東商スカイルーム
154	” 11.10	18文乙	山藤 盛正	景気見通しと資産運用
155	” 12.10		忘年会	
156	昭55. 1.17		新年会、正宗啓次郎君 経企庁長官 就任祝賀会	
157	” 2.10	8文乙	小澤 将邦	国際金融、円とドルの動向
158	” 3.10	3文乙	細川 進	浪高訪中旅行団記録映画(北京現況)
159	” 4.10	21文甲2	米田 豊昭	今迄の関西、これからの関西
160	” 5.10	20文乙	阪本 亮二	転機を迎えた内外資本市場
161	” 6.10	8理乙	広瀬 貞雄	近代社会と精神・精神医学
162	” 7.10	5文乙	曾野 明	これからの国際情勢
163	” 8.10	22文甲2	江田 茂	労働情勢
164	” 9.10	17理甲1	柳井 朗人	これからの国際情勢
165	” 10.10	7文乙	森崎 久寿	アジア経済研究所の活動について
	” 10.16		浪高創立55周年祝賀関東同窓会	東商スカイルーム
166	” 11.10	7理乙	橋本 正己	長寿国日本
167	” 12.10	15文甲	浅尾 倫行	郵便貯金について
168	昭56. 1. 9	22理2	和泉 淳弘	イラクより帰りて 新年祝賀会
169	” 2.10	8文乙	小澤 将邦	これからのドルと円
170	” 3.10	16文2	森岡 敵	東京と大阪
171	” 4.10	5文乙	那須 宗一	豊かな老後とは
172	” 5. 8	19文乙	山田 昭	私の内外情勢分析
173	” 6.10	16理1	清岡 繁夫	遺伝子工学とは
174	” 7.10	9理乙	山村 雄一	癌について
175	” 8.10	22理3	森本 清文	サッチャー政権下の英国
	” 8.29		森嶋通夫君を囲む会	東京会館ゴールドルーム
176	” 9.10	8理乙	広瀬 貞雄	保安処分についてニューエーデンの実情も
	” 10. 1		年次総会	東商スカイルーム
177	” 10. 9	10文甲	齊藤 壽	遺言の現代的効用
178	” 11.10	12文乙	前田卯一郎	中高年能力再開発
179	” 12.10	18文2	田路 俊郎	韓国情勢の真相
180	昭57. 1. 8		新年祝賀会	
181	” 2.10	大高	堀 新助(前ポーランド大使)	ポーランド情勢とソ連
182	” 3.10	12理乙	入江 則公	国鉄再建は成るか?
183	” 4. 9	17理甲1	柳井 朗人	データ通信の自由化と企業情報
184	” 5.10	18理甲4	小方 和夫	医薬の開発について、大河内記念賞を受賞して
185	” 6.10	19理甲4	南部 和夫	オフィス・オートメーションの現状と将来、米国調査より帰りて
186	” 7. 8	10文甲	上杉 泰軒(読経)	同窓物故者を偲ぶ会
187	” 8.10	22文甲2	江田 茂	内外の労働情勢に変化?
188	” 9.10	6理甲	片岡 高示	電機と共に四十年
	” 10. 5		年次総会	東商スカイルーム
189	” 10. 8	甲南高	森下 泰	関西の課題と大阪府政
190	” 11.10	12理乙	中根 良平	我国の原子力について
191	” 12.10	5文乙	那須 宗一	豊かな人生とは
192	昭58. 1.10		新年祝賀会	
193	” 2.10	6理甲	西尾 光男	中年からの健康管理
194	” 3.10	4文甲	金子 一平	政局を語る
195	” 4. 8	14理甲	亀谷 卓也	OPECと石油事情
196	” 5.10	8文乙	庭山慶一郎	豊かな国になる為に
197	” 6.10	19文甲3	上住 實	最近の国際情勢と社会主義の進路
198	” 7. 8	12文乙	中塚 昌胤	NHKと共に四十年
199	” 8.10	5文乙	山田 春	時事雑感
200	” 9. 9	22理2	和泉 淳弘	最近のニューヨーク事情

関東浪高会 月例午餐会及びその他会合記録

〈第201回～第300回〉

回数	年月日	クラス	語り手	テーマ	
	昭58.10.6		年次総会	東商スカイルーム	
201	〃 10.7	3文乙	細川 進	東欧諸国見聞談	
202	〃 11.10	18文2	山藤 盛正	内外の経済情勢と証券市場	
203	〃 12.9	9理乙	神崎 五郎	癌治療の進歩	
204	昭59.1.10		新年祝賀会		
205	〃 2.?	11文乙	内田 正美	美術散歩	
206	〃 3.9	19文乙	山田 昭	米ソ関係はどうなる? レフチェンコ証言	
207	〃 4.10	11理甲	山田 定輝	防衛兵器と電子技術の発展	
208	〃 5.10	16理2	野波英一郎	関東通信病院長に就任して	
209	〃 6.8	4文乙	高田 忠	趣味と人生	
210	〃 7.10	14理甲	亀谷 卓也	イラン・イラク戦争とこれからの石油事情	
211	〃 8.10	16文1	松下 宏	金融の自由化国際化と信託銀行	
212	〃 9.10	18文2	山藤 盛正	米大統領選挙と内外の景気証券市場	
	〃 10.4		年次総会	東商スカイルーム	
213	〃 10.9	17文1	前田 俊郎	急増する動機なき犯罪とその対策	
214	〃 11.9	4文甲	金子 一平	近づく自民党総裁選	
215	〃 12.10	一高	朱 紹文	変貌する現代中国	
216	昭60.1.10		新年祝賀会		
217	〃 2.8	5文乙	曾野 明	米ソ軍縮交渉の背景	
218	〃 3.8	12文乙	平井 勉郎	金融の自由化をめぐる	
219	〃 4.10	22文甲2	平林 鴻三	自民党の最新情勢	
220	〃 5.10	13理乙	佐竹 一夫	バイオケミストリーの現状と未来	
221	〃 6.10	8理乙	広瀬 貞雄	団十郎襲名と歌舞伎道楽	
222	〃 7.10	13理甲	櫛原 四郎	我が国化学工業の現状と将来	
223	〃 8.9	17理甲1	柳井 朗人	通信事業の自由化と今後の展開	
224	〃 9.10	9理乙	神前 五郎	ふたたび癌について	
225	〃 10.1		開校60年祭関東大会	東商スカイルーム	
226	〃 11.?		不明		
227	〃 12.10	11理乙	岡 真治	我が国自動車工業の課題	
228	昭61.1.10		新年祝賀会		
229	〃 2.10	17理甲1	柳井 朗人	アメリカ電信電話会社の日本進出について	
230	〃 3.10	10文甲	斉藤 壽	東京裁判所に関与して戦後を想う	
231	〃 4.10	4文甲	金子 一平	政局を語る	
232	〃 5.9	16文2	高城申一郎	都市再開発の課題	
233	〃 6.10	5文乙	山田 春	銀行 金融 人生	
234	〃 7.10	19文甲1	橋本 敦	新しい政局	
235	〃 8.8	18文2	山藤 盛正	財テクの時代	
236	〃 9.10	9理乙	神前 五郎	熟年以降の健康管理	
237	〃 10.2		年次総会	東商スカイルーム	
238	〃 11.10	16文1	瀬元美知男	研究者、教育者として40年	
239	〃 12.10	16文1	笹岡勲太郎	人生はすべて陰と陽	
240	昭62.1.9		新年祝賀会		
241	〃 2.10	6文甲	富田 正典	最新中国事情	
242	〃 3.10	22文甲1	袖川 健	資産運用のポイント	
243	〃 4.10	1文乙	西村 侃二	人生と宗教	
244	〃 5.8	21文甲1	岡本 豊	日米相互理解の原点、貿易摩擦の解消は可能か?	
245	〃 6.10	22文甲2	平林 鴻三	政局と自民党総裁選	
246	〃 7.10	12文乙	中塚 昌胤	新しい大阪	
247	〃 8.10	15文乙	山内 直樹	国際化進む大阪	
248	〃 9.10	16文2	高城申一郎	不動産、特に土地の動向について	
249	〃 9.30		年次総会	東商スカイルーム	
250	〃 11.10	21理4	川島 康生	心臓病と心臓移植の現状	
251	〃 12.10	18文1	大川 信明	時の流れを読む	
252	昭63.1.8	5文乙	曾野 明	国際情勢展望	新年祝賀会
253	〃 2.10	21文乙	文箭 安雄	激動する内外の証券市場	
254	〃 3.10	9理乙	神前 五郎	中高年の健康管理	
255	〃 4.8	11文乙	中尾 充夫	人間トレストイ	
256	〃 5.10	13理甲	櫛原 四郎	我が国化学工業の課題	
257	〃 6.10	18文1	小谷 卓男	私の思い出に残る裁判	
258	〃 7.8	4文甲	金子 一平	政界縦横談	
259	〃 8.10	8文乙	庭山慶一郎	現代の税制改革論を批判する	
260	〃 9.9	12文乙	平井 勉郎	金融界最近の動向	
261	〃 10.6		年次総会	東商スカイルーム	
262	〃 11.10	16理2	山田 庄一	我が国の古典芸能、特に文楽について	
263	〃 12.10	13理乙	螺良 義彦	ガンは予防できるか?	
264	平元 1.10	5文乙	曾野 明	世界情勢と日本	新年祝賀会
265	〃 2.10	18文2	小田島哲哉	我が国教育の改革と今後の動向	
266	〃 3.10	9理乙	神前 五郎	高齢化社会と健康管理	
267	〃 4.10	12文甲	今野 耿介	政教分離とは何か ご大喪を機に考える	
268	〃 5.10	20理1	津室 隆夫	建築技術の進歩と地震対策	
269	〃 6.9	22文甲2	平林 鴻三	政治改革への道	
270	〃 7.10	11理甲	石川 晃夫	宇宙開発と日本	
271	〃 8.10	7文甲	安土 裕	①ボランティア 我が生甲斐	
	〃	14文乙	森嶋 通夫	②今英国と日本、海外から見た日本	
272	〃 9.8	8文乙	庭山慶一郎	政治改革に望む	
273	〃 10.5		年次総会	東商スカイルーム	
274	〃 11.10	5文乙	那須 宗一	長寿と人生観	
275	〃 12.8	9理乙	神前 五郎	長寿と健康管理	
276	平 2.1.10	19文乙	山田 昭	激動する国際情勢の深層	新年祝賀会
	〃 1.22		佐治敬三君 叙勲祝賀会		
277	〃 2.9	18文2	山藤 盛正	我が国証券市場の現状と将来	
278	〃 3.9	21文甲2	平松 斉	生涯学習、自耕の時代	
279	〃 4.10	20理2	瀬尾 攝	我が国の医療を良くする為に	
280	〃 5.10	20理1	西川 喜之	国内、海外の原子力発電の現状と将来	
281	〃 6.8	8文甲	萩谷 朴	平安時代の文化と文学	
282	〃 7.10	16文2	高城申一郎	我が国の土地問題を考える	
283	〃 8.10	8理乙	広瀬 貞雄	最近気になること	
284	〃 9.10	17理甲2	西 恵三	宇宙とは?宇宙の浪漫	
285	〃 10.4		開校65年祝賀 関東大会	東商スカイルーム	
286	〃 11.9		各回有志発言	母校開校65周年に際し 浪高の創立から閉校迄を思う	
287	〃 12.10	10文乙	日上 泰輔	家庭裁判所の調停より見た現代の世相	
288	平 3.1.10	19文乙	山田 昭	激動する国際情勢の内側	新年祝賀会
289	〃 2.8	8理乙	広瀬 貞雄	中高年の精神衛生	
290	〃 3.8	11理乙	眞田 順平	放射線の音	
291	〃 4.10	12文乙	平井 勉郎	今後の金融動向と銀行の課題	
292	〃 5.10	13理乙	佐竹 一夫	バイオテクノロジーの後方支援(データベース)	
293	〃 6.10	9理乙	神前 五郎	最近の医学情報	
294	〃 7.10	12文甲	今野 耿介	占領下制定の日本国憲法を考える	
295	〃 8.9	15理乙	矢部 孟	湾岸戦争後の内外石油事情	
296	〃 9.10	16文1	阪本 穰	警備保障の現状と将来	
	〃 10.3		年次総会	東商スカイルーム	
297	〃 11.8	20文甲	香西 茂	国連平和維持活動	
298	〃 12.10	14文乙	森嶋 通夫	ビジョンと政治	
299	平 4.1.10	19文乙	山田 昭	激変する国際情勢を視る	新年祝賀会
300	〃 2.10	5理乙	満田 久輝	食物の話 味の話	

関東浪高会 月例午餐会及びその他会合記録

〈第301回～第400回〉

回数	年月日	クラス	語り手	テーマ
301	平 4. 3.10	22 文乙	坂井 恒之	日仏文化交流について
302	” 4.10	14 理乙	仁村 泰治	中高年と心臓疾患
303	” 5. 8	21 文甲1	伊藤 七郎	期待されるニューオフィス
304	” 6.10	15 理乙	前田 哲郎	大和路を行く
305	” 7.10	5 理乙	満田 久輝	学問に国境は無い ピョンヤンに招かれて
306	” 8.10	11 理乙	関 眞治	自動車造り五十年
	” 10. 1		年次総会	東商スカイルーム
307	” 11.10	16 文2	高城申一郎	どうなる? 我国の不動産
308・309			欠番	
310	” 12.10	6 文甲	富田 正典	最近の検察批判について
311	平 5. 1. 8	12 文甲	今野 耿介	私の直言
312	” 2.10	11 文甲	八木 北斗	中国の古代文化を訪ねて
313	” 3.10	22 理3	秋澤 公二	国際摩擦の原因と解決
314	” 4. 9	8 文乙	庭山慶一郎	今、私が思う事
315	” 5.10	10 文乙	高山 栄一	東京會館と共に二十六年
316	” 6.10	12 文乙	平井 迪郎	金融秩序の危機は去ったか
317	” 7. 8	13 理乙	榎林博太郎	老年期の運動障害 パーキンソン病
318	” 8.10	18 理甲4	西川 禮二	湾岸戦争に思う
319	” 9.10	18 文1	瀧川 克己	京大(瀧川)事件六十周年を迎えて伯父幸辰を偲ぶ
	” 9.30		年次総会	東商スカイルーム
320	” 11.10	14 文乙	森嶋 通夫	定年後のイギリス生活
321	” 12.10	16 理1	中島 達二	ニューガラスについて
322	平 6. 1.10	13 理甲	佐野 肇	葉の話
323	” 2.10	18 文1	大川 信明	孫達が二十一世紀を生き延びる為に
324	” 3.10	16 文1	黒川徳太郎	著作権のエピソードから
325	” 4. 8	12 文甲	船後 正道	平成六年の年金制度改革について
326	” 5.10	12 文乙	太田 武男	婚姻法・離婚法の見直し
	” 6.12		森下富夫君を偲ぶ集い	日本寮歌振興会 旧制高等学校懇話会 協賛
327	” 7. 8	22 理2	和泉 淳弘	日本がハワイに建設中の世界最大級のスパル天文台
328	” 8.10	13 文乙	寺井 良樹	宝塚音楽学校の一日
329	” 9. 9	13 文甲	周 正八郎	空港四方山話
	” 9.28		年次総会	東商スカイルーム
330	” 11.10	21 文甲1	真銅 孝三	企業経営「守るべきものと変革するべきもの」
331	” 12. 9	16 理1	上野 隆三	上野製薬と共に五十年
332	平 7. 1.10	6 文甲	富田 正典	中国シルクロードの旅
333	” 2.10	15 理乙	宮永 一郎	X線一世紀、原子力半世紀
334	” 3.10	12 文乙	松本 達郎	日本の労使関係について
335	” 4.10	12 理乙	中根 良平	日本の原爆計画
336	” 5. 9	20 理1	津室 隆夫	阪神大震災で思うこと
337	” 6. 9	8 理甲	手束平三郎	森と木と環境
338	” 8.10	17 文2	高橋 敏夫	今日の台湾—国際政治 観光、留学他
339	” 9. 8	8 文乙	庭山慶一郎	論語に学ぶ“時局随想”
	” 9.17	開校70年記念祭	記念講演 14 文乙 森嶋 通夫 記念演奏 ジャパンストリングクアルテット	
340	” 11.10	12 文乙	平井 迪郎	最近の金融機関問題
341	” 12. 8	15 理乙	笠松好太郎	航空の安全について考える
342	平 8. 1.10	1 文甲	荒木 敏謙 他	年頭所感 新年祝賀会
343	” 2. 9	8 文甲	藤田 一郎	日本人の英語について
344	” 3. 8	11 文甲	梅本 純正	企業の社会貢献
345	” 4.10	14 理甲	原 正敏	技術要員養成に於ける日満関係
346	” 5.10	17 文1	佐伯 秀穂	国際社会でカモにされない為の体験的諸原則
347	” 6.10	22 理2	清水 勝邦	マシンの故障、人の失敗…自動化安全を考える
348	” 7.10	13 理甲	井上 勝	サンズイ偏にまつわる開発
349	” 8. 9	15 理甲	永田建太郎	日本ブラジル修交100周年記念事業を終えて
350	” 9.10	12 文乙	樗木航三郎	EUの中におけるドイツ経済事項
	” 9.27		年次総会	東商スカイルーム
351	” 11. 8	17 文2	高橋 敏夫	最近の台湾の話題
352	” 12.10	18 理甲1	百々 太郎	今日のエネルギー事情あれこれ(核融合を含めて)
353	平 9. 1.10	1 文甲	荒木 敏謙 他	年頭所感 新年祝賀会
354	” 2.10	13 文乙	久米 康生	和紙の素晴らしさ
355	” 3.10	22 理2	永井 一郎	細胞のイメージ
356	” 4.10	15 理乙	前田 哲郎	奈良の新しい観光
357	” 5. 9	22 文乙	坂井 恒之	手品の裏と表
358	” 6.10	22 理3	山中 俊夫	環境改善の歩み・四日市
359	” 7.10	20 文乙	原田 正	石炭・エネルギー環境問題雑感
360	” 8. 8	18 文1	水田 紀久	“人の噂も” 芭蕉自筆奥の細道
361	” 9.10	16 理2	野波英一郎	皮膚の健康の為に
	” 9.26		年次総会	東商スカイルーム
362	” 11.10	18 理甲3	石原 嘉夫	私の経験と電気通信の話題
363	” 12.10	17 文2	高橋 敏夫	香港返還の日 ” I was there ”
364	平 10. 1. 9	1 文甲	荒木 敏謙 他	年頭所感 新年祝賀会
365	” 2.10	19 理甲3	伊地知節三	住まいと木材の活用
366	” 3.10	22 文乙	亀田 一彦	関西弁と広東語
367	” 4.10	18 文1	水田 紀久	西鶴研究と野間光辰先生
368	” 5. 8	22 理4	米原 幹夫	世相と地球温暖化問題
369	” 6.10	15 理乙	岸保 芳郎	日本の高等教育を考える会
370	” 7.10	20 理1	津室 隆夫	大阪城天守閣の大改修
371	” 8.10	22 理3	秋澤 公二	死海文書の発見と謎
372	” 9.10	15 理甲	細川 益男	人間万事塞翁が馬
	” 9.25		年次総会	東商スカイルーム
373	” 11.10	13 理甲	井上 勝	Who am I?
374	” 12.10	17 理甲2	山田 朝治	尺貫法は消滅したか
375	平 11. 1.10	1 文甲	荒木 敏謙 他	年頭所感 新年祝賀会
376	” 2.10	21 理3	小林 宏臣	技術者の倫理
377	” 3.10	22 文乙	坂井 恒之	俳句に遊ぶ
378	” 4. 9	12 文乙	塩田庄兵衛	勝海舟と坂本龍馬
379	” 5.10	20 文乙	中塚 明	歴史と史実
380	” 6.10	17 理甲1	山林 一	21世紀の医療
381	” 7. 9	18 文1	大川 信明	職業教育について
382	” 8.10	21 理1	今市 憲作	NPOの活動について
383	” 9.10	14 文乙	出原 孝夫	歴史散歩のたのしみ
	” 10. 1		年次総会	東商スカイルーム
384	” 11.10	16 文2	高城申一郎	昨今の不動産市場について
385	” 12.10	12 文乙	平井 迪郎	ビッグバン下の金融市場
386	平 12. 1.11	1 文甲	荒木 敏謙 他	年頭所感 新年祝賀会
387	” 2.10	21 理3	岩本 光司	21世紀中葉は中国かインド
388	” 3.10	12 理乙	入江 則公	新幹線はなぜ、どのようにして生まれたか?
389	” 4.10	20 文乙	狩野 博美	アロマ・セラピーの光と影
390	” 5.10	21 理4	川島 康生	心臓移植の現状と問題点
391	” 6. 9	21 理1	浅井 健	動物園を裏から覗いてみると
392	” 7.10	18 文1	水田 紀久	町人学者 木村兼葎堂
393	” 8.10	15 理乙	笠松好太郎	戦前時代劇・その侠と狂
394	” 9.11	12 理乙	野崎 一	化学に生きた半世紀を振り返って
	” 9.29	開校75年記念祭	記念講演 19 理甲4 藤田 宏 記念演奏 出羽 真理(ピアノ) 中務 幸彦(チェロ)	
395	” 11.10	18 文1	小谷 卓男	遺言および成年後見制度について
396	” 12. 8	19 文甲2	作間 芳郎	鉄道の父 井上 勝
397	平 13. 1.10	4 理乙	糸井 左邦 他	年頭所感 新年祝賀会
398	” 2. 9	21 文甲1	岡本 豊	21世紀初頭に日本史は大きく書き換えられねばならない
399	” 3. 9	22 理4	山田 安定	新しい機能性材料 現代のおとぎばなし
400	” 4.10	19 理乙	白石 潤	長生きの話 寿命と余命

関東浪高会 月例午餐会及びその他会合記録

〈第401回～第500回〉

回数	年月日	クラス	語り手	テーマ
401	平13. 5.10	19理甲4	高橋 尚郎	新疆維吾爾(ウイグル)自治区を旅して
402	” 6. 8	21文甲1	徳久 俊彦	高齢者福祉あれこれ 介護保険でどう変わったか
403	” 7.10	13理乙	佐竹 一夫	ヒトゲノムその後
404	” 8.10			※月例午餐会400回達成記念行事実施のため(隅田川水上散歩)
405	” 9.10	15文甲	畑井 義隆	近世日本史の疑点
406	” 11. 9	21理3	小林 宏臣	薬事厚生行政に関する最近の話題
407	” 12.10	21文甲2	田中 昂	高齢者の就業対策について
408	平14. 1.10			新年祝賀会
409	” 2. 8	8文甲	斎藤 睦馬	燃ゆる瞳…ラバウルの史を
410	” 3. 8	22理4	中島 隆雄	A・トインビーの「歴史の研究」…科学的歴史観
411	” 4.10	15理甲	永田建太郎	ブラジル…知られざる側面
412	” 5.10	18文2	田路 俊郎	商社マンのエピソード裏話
413	” 6.10	19文甲2	作間 芳郎	テレビ映画とともに
414	” 7.10	16文2	高城申一郎	住宅税制の動向
415	” 8. 9	19理甲3	伊地知節三	日本の森林…実情とその周辺事情
416	” 9.10	22文乙	亀田 一彦	香港の祇園祭
417	” 11. 8	16理2	山田 庄一	討ち入り三百年に因み“忠臣蔵”あれこれ
418	” 12.10	15理乙	矢部 孟	石油利権を求めて30年
419	平15. 1.10			新年祝賀会
420	” 2.10	15理乙	岸保 芳郎	医薬品産業考
421	” 3.10	18文1	水田 紀久	畿内の二名碑
422	” 4.10	21文乙	渡辺 栄衡	”日本古代史”四方山話
423	” 5. 9	10文乙	高山 栄一	母の一言と私の人生
424	” 6.10	9文甲	松原 治	フィリピン青少年育英会について
425	” 7.10	15文甲	琴野 孝	近代的企業経営の創始者 …ジョサイア・ウェジウッド(製陶業)
426	” 8. 8	20文甲	香西 茂	イラク戦争の正当性について
		20文甲	本田 陽一	浪高歌集2000について
427	” 9.10	12文甲	西 謙一	私の能…講師出演の能「紅葉狩」ビデオ映写
428	” 11.10	19文乙	渡辺十四生	ライフサイクルと人間
429	” 12.10	22文乙	亀田 一彦	日米大海戦 少年向け架空戦記(昭和8年)
430	平16. 1.10			新年祝賀会
431	” 2.10	17文1	佐伯 秀穂	泣き寝入り民族よ目覚めよ …世界文化圏のビジネス現場体験から日本を考える
432	” 3.10	22理4	中島 隆雄	シャロンさん(イスラエル首相)約束違反をしませんか
433	” 4. 9			花見と寄席の会
434	” 5.10	19理甲2	武田 聰光	マダガスカル雑談
435	” 6.10	21理3	小林 宏臣	日本人米国留学の実態とその変遷・日本への影響について
436	” 7. 9	11理甲	倉 脩	浪高野球部と人生雑感
437	” 8.10	22理1	庄子 昭	エチオピア ハイジャック事件
438	” 9.10	21文甲1	岡本 豊	イラク戦争、ネオコンの行方および大統領選挙
439	” 11.10	19理乙	白井 潤	高齢化社会と痴呆
440	” 12.10	19文甲2	西本 健司	鉄鋼雑感
441	平17. 1.11			新年祝賀会
442	” 2.10	21文乙	渡辺 栄衡	三種の神器を見た記録
443	” 3.10	17文2	佐伯 秀穂	世界文化圏での真剣勝負(ビジネス体験)から日本を考える
444	” 4. 1			花見と寄席の会
445	” 5.10	18理甲	石原 嘉夫	“国鉄の舞台”は大きかった
446	” 6.10	15理甲	永田建太郎	メルコスールとマテ茶
447	” 7. 8	20文甲	新宮 譲	あと10年趣味でんご盛り
448	” 8.10	11理甲	倉 脩	ソ連が最も輝いていた時代
449	” 11.10	19理甲4	藤田 宏	学術・アート義理人情
450	” 12. 9	15理乙	岸保 芳郎	スピーチとフリートーカー…テーマ「業」と「日本語」
451	平18. 1.10			新年祝賀会
452	” 2.10	18文2	小田島哲哉	国家的危機(国語力低下)
453	” 3.10	21理1	浅井 健	動物園雑学散歩
454	” 4.10			花見と寄席の会
455	” 5.10	21理4	川島 康生	心臓と心臓病の話
456	” 6. 9	4理甲	斎藤 一生	満鉄の思い出-ビデオ映写
457	” 7.10	12文甲	船後 正道	被用者年金の一元化について
458	” 9. 8	17理甲2	畑 捨三	江戸時代日本人漂流記について
459	” 11.10	20文乙	中本 亮二	フリートーカー テーマ「日本酒」その歴史、製法、純米大吟醸とは、等
460	” 12. 8	21理3	岩本 光司	悠久のインドを語る ここ1/4世紀の加速
461	平19. 1.10			新年祝賀会
462	” 2. 9	21文甲1	岡本 豊	島国の「国史」から広域北東アジアの日本史へ
463	” 3. 9	21文乙	渡辺 栄衡	スピーチとフリートーカー テーマ「江戸前」
464	” 4. 9			花見と寄席の会
465	” 5.10	19理甲2	武田 聰光	スピーチとフリートーカー テーマ「談合」
466	” 6. 8	13理甲	蜂谷 謙一	スピーチとフリートーカー テーマ「戦中体験」…海軍幻の殺人光線
467	” 7.10	19文甲2	西本 健司	スピーチとフリートーカー テーマ「画商の世界」
468	” 9.10	22文乙	亀田 一彦	客家(はっか)の文化と大阪文化
469	” 11.09	12理乙	出羽 皎	「真冬の夜の夢」…ドイツのクリスマス
470	” 12.10	21文甲2	田中 昂	21回文理科合同の旧満州旅行 …大連、旅順、瀋陽(旧奉天)―
471	平20. 1.10			新年祝賀会
472	” 2. 8	20文乙	阪本 亮二	スピーチとフリートーカー テーマ「納豆」―発酵と微生物
473	” 3.10	20理1	大塚 穎三	浪高・阪大との合併・阪大教養部
474	” 4.10			花見と寄席の会
475	” 5. 9	18文2	小田島哲也	中国との関わりで体験した表と裏
476	” 6.10	17理甲1	菅野 和雄	日本の鉄道に乗ってみて
477	” 7.10	19理甲4	羽生 正人	我が国の江戸時代より明治初期にかけての物流について
478	” 9.10	22理4	中島 隆雄	孟子とゴルフ
479	” 11.10	尋常科	泥谷 直大	紙・パルプ産業の概況…世界と日本の森林
480	” 12.10	15理乙	岸保 芳郎	スピーチとフリートーカー テーマ「国語について」
481	平21. 1. 9			新年祝賀会
482	” 2.10	17理甲2	畑 捨三	国際黄金水道・瀾滄江…メコン
483	” 3.10	19理甲2	渡辺 衡夫	楔形文字について
484	” 4.10			花見と寄席の会
485	” 5. 8	11文乙	中尾 充夫	トルストイと日本
486	” 6.10	17理甲2	西 恵三	世界天文年
487	” 7. 9	22文乙	亀田 一彦	大津事件と大阪
488	” 9.10	21文甲2	田中 昂	日本人は戦後なぜ反日、自虐史観に陥ってしまったのか
489	” 11.10	19理甲2	渡辺 衡夫	建築屋放浪記…アフガニスタン
490	” 12.10	20文乙	阪本 亮二	江戸、そのホンネとタテマエ
491	平22. 1. 8			新年祝賀会
492	” 2.12	22理4	中島 隆雄	おはなし電気学
493	” 3.10	21文乙	渡辺 栄衡	“日本古代史四方山話”(その二)
494	” 4. 9			花見と寄席の会
495	” 5.10	15理乙	岸保 芳郎	美しい文語体…枕詞
496	” 6.10	18文2	小田島哲哉	日本語の掟破り
497	” 7. 9	15理乙	岸保 芳郎	歌枕など
498	” 9.10	22文乙	亀田 一彦	海賊ピントの大冒険
499	” 11.10	15理乙	岸保 芳郎	奥行きのある日本語
500	” 12.10			出席者全員 フリートーカーの会